

## 福山南ロータリー・クラブ週報

RI第2710地区 創立 1963.10.3



ふれあい

承認1964.1.27 チャーターナイト 1964.9.27

会長／阿部晋士 会長エレクト／梶原正己 副会長／瀬来和男 幹事／三吉孝治 副幹事／小山卓志  
 例会会場／福山ニューキャッスルホテル 事務局／〒720-0066 福山市三之丸8-16 福山ニューキャッスルホテル Tel 924-5096  
 Web site URL : <http://fukuyamasouthrotary.jp/> E-mail address : [info@fukuyamasouthrotary.jp](mailto:info@fukuyamasouthrotary.jp)

## 2381回例会報告 2012年8月30日(木)

点 鐘 藤岡パスト会長  
 司 会 菅本SAA  
 ソング 「ROTARY」  
 ゲスト ホースセラピー代表 高橋のり子様  
 オブザーバー 諸星 溪太様

## &lt;会長報告&gt; 阿部会長(藤岡パスト会長代読)



本日は私事でございますが、例会を欠席し申し訳ございません。藤岡直前会長にはひな壇に再登壇頂きありがとうございます。本日のご気分はいかがでしたでしょうか？

私は8/24金曜日YACの例会に参加いたしました。JAXAの徳永さんのお話を子供たちと一緒に聞かせていただきました。また、8/26日曜日には、小川さん小山さんと広島グランピアホテルで行われた地区指導者育成セミナー・R財団補助金管理セミナーへ行ってきました。本日はその時の内容をお話ししようと思いましたが、またの機会に披露させていただこうと思います。

本日の一番の楽しみは高橋のりこ様のホースセラピーについてのお話です。私も獣医師として職業柄、馬にかかわる機会のあるお仕事をしています。と言っても最近では競馬関係のほうが多いようですが…馬に限らず、犬や猫、イルカなど多くの動物たちがアニマルセラピーという事で、体や心を病んだ方々の力となっております。本日の高橋様のお話を聞くことが出来ず、本当に残念です。

## &lt;幹事報告&gt; 三吉幹事



- ◆ 福山赤坂RC(当番クラブ)より
  - 10RC会長・幹事会のご案内
 日時：9月11日(火) 19:00～  
 場所：福山ニューキャッスルホテル奥座敷
- ◆ 広島RCより
  - 創立80周年記念誌
- ◆ NPO法人さいたまユネスコ協会より
  - ネパール奨学支援プロジェクト活動への協力をお願い
- ◆ 福山美術館より
  - 特別展「横浜 三溪園の名宝」のご案内
- ◆ 例会変更のお知らせ

福山東RC	変更	9/5(水)→同日 18:30～ 月見夜間例会 / 慶昇楼
-------	----	----------------------------------

## &lt;出席報告&gt; 佐藤(通)出席担当委員

第2381回 例会	会員総数	60名	ゲスト	1名
	会員出席数	45名	ビジター	1名
	出席率	77.59%	出席者総数	47名

第2379回例会出席率 87.50% 修正出席率 89.29%

(事前) YAC/小島さん

(事後) 韮の浦RC/藪田さん

(注)出席免除者5名 内3名出席 45÷58=77.59%

### <親睦委員会報告>

- ・パートナー誕生日祝：松本知さん(8/25)
- ・入会記念日祝：北野さん(S53/8/24)・高橋(寛)さん(S39/8/27)
- ・100%出席表彰：木村さん(19年)

### <スマイル・ボックス>

※本日卓話ゲストの高橋のり子様より大きなスマイルを頂戴いたしました。

※田頭さん、孫の写真をきれいなパネルにして頂き有難うございました。 ・ ・ 黒田さん

### <プログラム> ゲスト卓話

ホースセラピー代表 高橋 のり子様



現代においてさまざまな分野で『セラピー』が行われています。その中で『アニマルセラピー』の分野において、ホースセラピー(乗馬を取り入れた馬によるセラピー)の普及と実績が認められてきています。

昔から馬は人間を乗せることができるもしくは運ぶことが

できる動物として共生して来ました。馬は単なるペットでも食料でもなく、人や荷物を運び、馬車やソリや木材を引き、山を登り川を渡り(時には泳ぎ)野を駆け、田畑を耕しながら人間の生活を支えるパートナーとして存在してきました。そして現代馬にとって新たな活躍の場が確立されつつあります。それが障害者乗馬『ホースセラピー』という分野です。馬には人間の体と心を癒す力があると思います。馬は元来おだやかで人なつっこく、従順な動物です。正しく接すれば、人間を拒否したり攻撃することはありません。反対に警戒心を持つと、思うように動いてくれません。ここがとても大事な点です。馬に話しかけ、上手にコミュニケーションをとることが乗馬の進歩にも繋がります。

みなさん考えてみてください、ロンドンオリンピック、スポーツの祭典。さまざまなアスリート達が集結する中において唯一、乗馬だけが人間と動物が一緒になってするスポーツだという事です。表彰式でも騎手だけでなく馬にも入賞のリボンが送られます。馬だけが唯一オリンピックに出場する動物です。そして男女を区別しない競技で年齢も問いません。なぜなら運動をするのは馬だからです。今まさにパラリンピック日本からも浅川選手が出ています。若者は体力や激しい練習に耐えるスタミナもあるでしょう。しかし乗馬はそれ以上に経験がものをいいます。

馬に意思を伝える能力を磨くことが自由自在に馬を操ることに繋がります。以上のような理由から、セラピーのパートナーとして馬を選び、体力や機能が十分ではない障害者の方々が運動の一環として乗馬を取り入れだしたのだと思います。私は障害者乗馬が万能だとは言いませんが、馬の特徴、乗馬にしかない特徴があり、多くの部分でセラピーに向いていると思います。

障害者が乗馬をするにあたって得る効果は、第一に障害の種類や程度がどうであるか、第二にどのような方法で乗るか、によって違ってきます。それは医学的な治療の手段としてか純粋に楽しむのか多種多様だと思います。全般的に共通する効果として①健康の増進 ②循環器系の向上 ③消化器や排泄など他機能への適度な刺激 ④脊髄の支持 ⑤平行感覚の発達 ⑥筋力および運動機能の発達 ⑦頭部と躯幹の統制 障害を持つ人や周りの人は落ちる事やけがをすることを前提で馬をとらえてる人が多いと思いますが今は器具や馬具も改良や工夫されインストラクターの指導や作業療法や理学療法の人たちとカリキュラムを作りその人にあった乗馬療法を行っています。私の周りにも障害を克服して乗馬を楽しんでいる人が、実際に多くなっています。

たとえばトラックの音や犬の吠える声が聞こえない聴覚障害者の人にとって馬は音の方向に頭や首を上げ下げしたり筋肉を緊張させたり、耳を音の方向にまるでパラボラのように動かします。このように馬体を使ったさまざまな仕事は騎乗者に注意をうながす合図でもありもちろん障害者にも馬の合図を伝えておくことによって馬から送られる合図を情報に行動することができます。筋肉運動の整合や平衡感覚が向上するので障害を軽減し克服するための治療に効果が期



待できます。また馬の動きに自ずと腰が上下左右に動き、脊髄にほどよい刺激が与えられる。また人間の平熱よりやや高い馬の体温は、騎乗者の緊張を和らげ、血行を促進する効果もあります。ただし乗馬治療として行う上では注意すべき事として、その障害が急性疾患か慢性障害かという点で急性疾患は自己抑制的な事象で一定期間の訓練や治療で快復が見込まれることが多く症状が現れなくなれば、元の生活や成長状態にもどる事が出来ます。慢性障害は永遠と続き以前の生活や成長状態に戻る可能性は薄く、障害を持ちながら、できる範囲で生活し発育する努力をしなければいけません。そのため慢性障害は、適切な治療や障害を軽減する助けが必要になります。障害を軽減し克服する二つの目的が同時に果たされ、なおかつストレスなく楽しく治療ができれば良いと思います。そして乗馬もそのための手段の一つです。

医学的效果は他にも挙げられます。騎乗者(患者)は馬の動きが、乗っている人の体に姿勢・平衡感覚・移動感覚等・各部の機能を向上させるのです。馬は右の手綱を引けば右に曲がり両方の手綱を引けば停止する。馬との反応コミュニケーションが身体的・精神的にも満足感を与えてくれます。

筋力アップ率 : 馬の動きに合わせて鞍に座るだけで筋肉がまんべんなく強化されます。障害のある部分の周囲の筋力が鍛えられ失った機能を回復することもあります。障害の種類や程度にもよりますが間違いなく得られる効果は、筋力がアップすることです。

平衡感覚の向上 : 前後上下左右へ不規則に揺れる馬上に座ることで平衡感覚は向上します。姿勢維持筋群(腹筋、背筋、下肢筋群)の筋力が強化され、調整力が養われます。

ホースセラピー(障がい者乗馬)の特徴は馬を相手に、青空の下で実践できることで訓練室や養護教室で行っているような訓練を解放感のある環境で行うことによって継続的な訓練以上に効果をあげ、知的障害や情緒障害を持った子供の療育の手段になります。多くの論文では①不安・多動を軽減する②信頼度合い・自己評価能力を高める③自尊心を育む④知覚・運動能力を向上させる⑤馬を通して対人関係のコツを覚える⑥攻撃傾向・嫌悪感・恐怖心が減少⑦積極的な社会性を発達させる という事で自閉症の子供達には馬は最良のパートナーとなり得ます。ただし、良く訓練された馬を選ぶことと正しい判断の出来る障がい者乗馬インストラクター・乗馬インストラクター・作業療法士・理学療法士・保育士などが必要とされます。

この度は福山南ロータリークラブの例会に呼んでいただき、つたない私の卓話を聞いていただきありがとうございました。これからも子供達の笑顔を絶やさないように努力邁進していきます。宜しく願いいたします。

～お知らせ～

### 【YAC9月度事業のご案内】

平成24年度9月事業は「宮島水族館見学と宮島の自然観察」です。宮島水族館は今人気スポットですね。一度行くとまた行きたくなるのが水族館です。そして広島

大学の施設、宮島自然植物実験所を見学します。さわやかな季節です。お弁当を持って楽しい一日にしましょう。

○日時：9月30日(日) 7:30～18:00

○場所：「宮島水族館」

「広島大学大学院理学研究科附属宮島自然植物実験所」

○テーマ：「宮島水族館見学と宮島の自然観察」

○プログラム

7:30～ 福山駅北口出発→

メモリアルホール7:50出発(貸切バス)

10:30～12:00 宮島水族館見学

12:00～15:00 昼食(各自持参)後、宮島自然植物実験所見学及び宮島の植物の観察

15:30～ 宮島出発

18:00 福山到着

○持参品：パスポート、筆記用具、お弁当、飲物

○服装：自然散策できる軽装

○会費：1名につき大人1500円、小人1000円(いずれも入館料含む)

○申込締切日：平成24年9月26日(水)

緊急連絡先：080-1922-1027 事務局 大原 博又は

090-8362-3100 事務局 三吉 孝治まで

### 【福山プロバスクラブ9月例会のご案内】

日時：9月19日(水) 18:30～20:30

場所：福山ニューキャッスルホテル

プログラム：会員卓話 辻本久雄氏(証券アドバイザー)

テーマ：「リスクとの付き合い方-情報はどこにあるか」

職業柄、経済に関するオーソリティーです。

メイクアップにご活用ください。

◆本日例会(2382回)9/6(木) 12:30～

※9月号雑誌紹介

※会員卓話/小島崇 新世代奉仕担当委員長

13:40～9月定例理事役員会

~~~~~ これからの予定 ~~~~~

◆次回例会(2383回)9/13(木) 12:30～

※職場例会 於：福山臨床検査センター

◆次々回例会(2384回)9/20(木) 12:30～

※先達を敬う会

(クラブ週報担当：田頭 和規)